

令和元年10月18日(金) 19時00分 関東地方整備局河川部

記者発表資料

『令和元年10月台風19号』についての出水速報(第1報) を発表します。

『令和元年10月台風19号』についての出水速報(第1報)を発表します。 現時点での情報を取りまとめたものであり、今後必要に応じて情報の追加・ 更新を行ってまいります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 災害対策室河川班 TEL.048-600-1419

河川部 河川調査官 高畑 栄治

河川計画課長 渡邉 加奈

『令和元年10月台風19号』 出水速報(第1報)

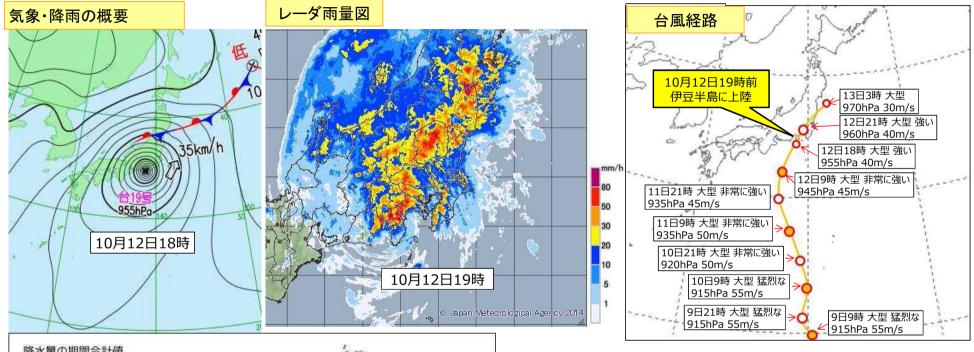
令和元年10月18日 国土交通省 関東地方整備局

- 1. 降雨の概要
- 2. 雨量の状況
- 3. 水位の状況
- 4. 関東地方整備局の状況
- 5. 氾濫による被災状況
- 6. 排水ポンプ車等による対応状況
- 7. 決壊箇所の緊急復旧
- 8. 洪水調節施設の効果
- 9. 施設の効果
- 10. ダムの効果
- 11. 堤防整備による治水効果
- 12. 自治体における広域避難事例



※気象庁提供資料より作成

- 台風本体の発達した雨雲や台風周辺の湿った空気の影響で、静岡県や関東甲信地方、東北地方を中心に広い 範囲で記録的な大雨となった。
- 10日からの総雨量は神奈川県箱根町で1000ミリに達し、関東甲信地方と静岡県の17地点で500ミリを超えた。



降水量の期間合計値 期間: 2019年10月10日~2019年10月13日 4時00分 (mm)

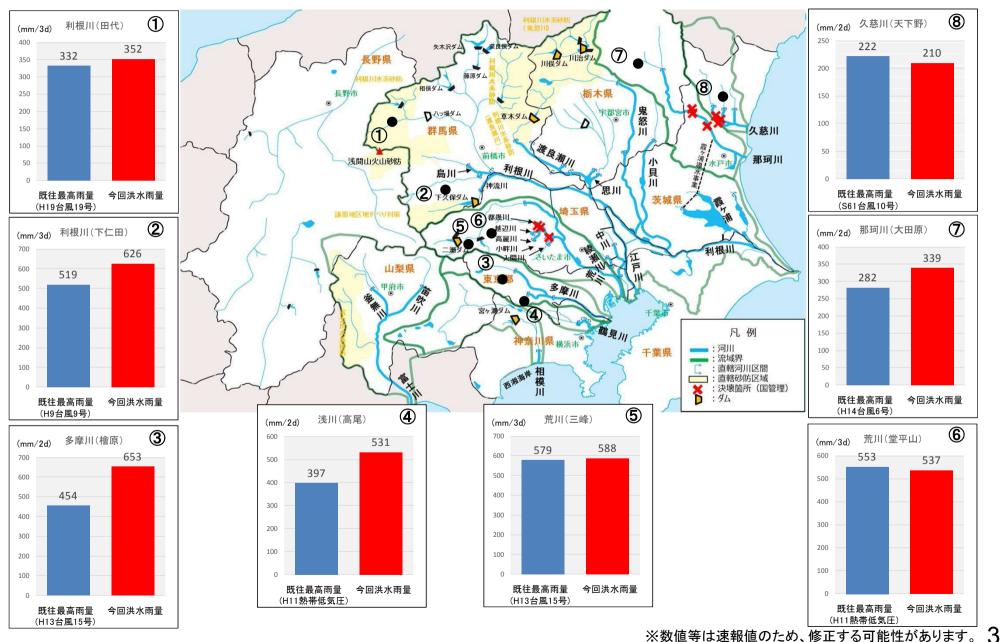
降水量の期間合計値(5mm以上のみ)

順位	都道府県	市町村	地点		期間合計値
川只1立	即坦加乐	ւկս ա Ս վով			mm
1	神奈川県	足柄下郡箱根町	箱根(ハコネ)		1 001 .5]
2	静岡県	伊豆市	湯ケ島(ユガシマ)		760.0]
3	埼玉県	秩父市	浦山(ウラヤマ)	※荒川流域	687.0]
4	東京都	西多摩郡檜原村	小沢(オザワ)	※多摩川流域	649.0]
5	静岡県	静岡市葵区	梅ケ 島(ウメガシマ)		631.5]
6	神奈川県	相模原市緑区	相模湖(サガミコ)	※相模川流域	631.0]
7	東京都	西多摩郡奥多摩町	小河内(オゴウチ)	※多摩川流域	61 0.5]
8	宮城県	伊具郡丸森町	筆甫(ヒッポ)		607.0]
9	埼玉県	比企郡ときがわ町	ときがわ(ト キガワ)	※荒川流域	604.5]
10	埼玉県	秩父市	三峰(ミツミネ)	※荒川流域	593.5]

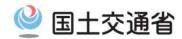
2. 雨量の状況



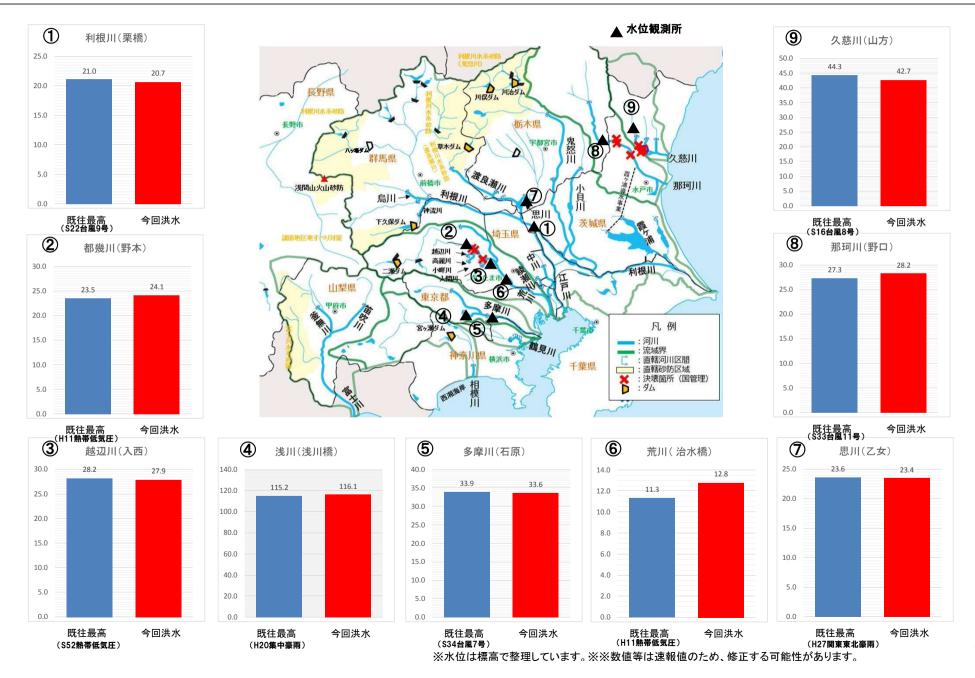
■ 関東地方整備局管内では、台風19号の降雨により、多くの雨量観測地点で既往最高雨量となりました



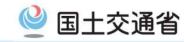
3. 水位の状況



■ 関東地方整備局管内では、台風19号の降雨により、多くの水位観測地点で既往最高水位となりました



4. 関東地方整備局管内の被災状況(国管理河川)



1. 河川氾濫

国管理:4河川9箇所で決壊

8河川16箇所で越水・溢水

●決壊(4河川9箇所) ⇒ 全箇所応急復旧を実施中

10/17 22:30時点

	河川名	位置
1	荒川水系 越辺川	右0.0k
2	荒川水系 越辺川	左7.6k
3	荒川水系 都幾川	右0.4k
4	久慈川水系 久慈川	左25.5k
5	久慈川水系 久慈川	右25.5k
6	久慈川水系 久慈川	左27.0k
7	那珂川水系 那珂川	右28.6k
8	那珂川水系 那珂川	左40.0k
9	那珂川水系 那珂川	右41.2k

●越水・溢水(8河川16箇所)

⇒全箇所概ね浸水解消

都幾川1、多摩川2、那珂川8、久慈川1、 涸沼川1、里川1、利根川1、鬼怒川1

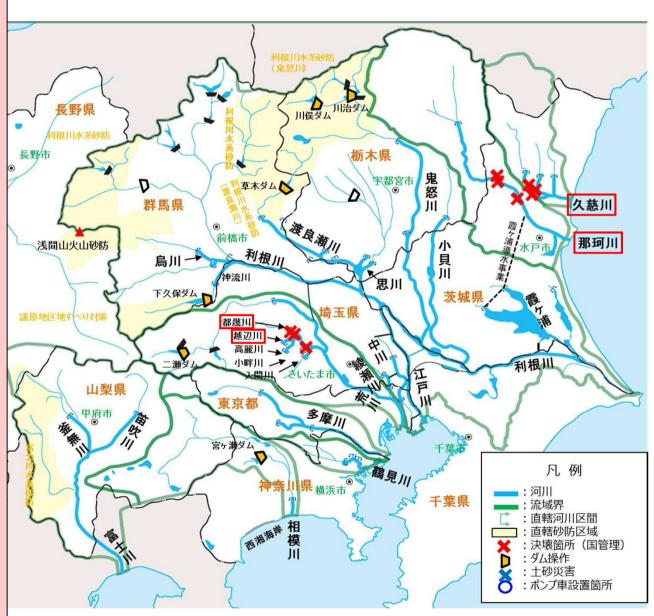
2. ダム

国・水機構管理6ダムで異常洪水時防災操作を回避(二瀬、川俣、川治、草木、下久保、宮ヶ瀬ダム)

3. 災害対策機械車両の派遣状況 10/17 15:00時点

	派遣台数	稼働中	待機中
排水ポンプ車	111	1	44
照明車	29	6	7
対策本部車	3	3	0
待機支援車	3	3	0

※自治体からの要請を含む派遣台数(集計)





5. 氾濫による被災状況

■ 荒川水系越辺川・都幾川では堤防が3カ所決壊する被害がありました



荒川水系 越辺川右岸Ok付近

荒川水系 都幾川右岸O. 4k付近

荒川水系 越辺川左岸7.6k付近



■ 久慈川水系久慈川では堤防が3カ所決壊する被害がありました



久慈川水系 久慈川左岸25.5k付近

久慈川水系 久慈川左岸27. Ok





久慈川水系 久慈川右岸25.5k付近

5. 氾濫による被災状況

■ 那珂川水系那珂川では堤防が3カ所決壊する被害がありました





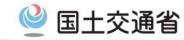
那珂川水系 那珂川右岸28. 6k付近



那珂川水系 那珂川左岸40. Ok付近

那珂川水系 那珂川右岸41. 2k付近

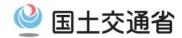
6. 排水ポンプ車による対応状況





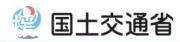








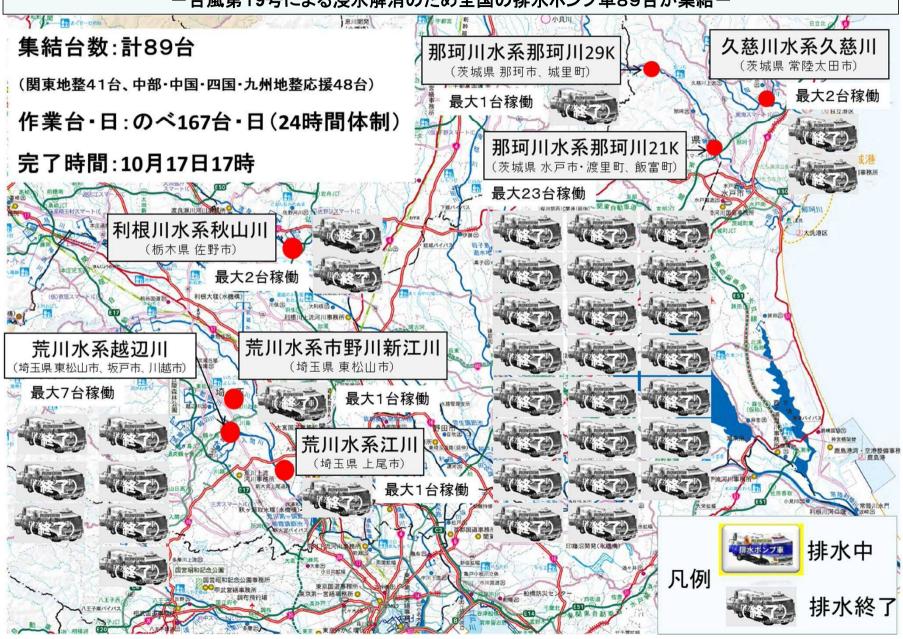
6. 排水ポンプ車による対応状況







関東地方における排水ポンプ車による排水活動が全て終了 -台風第19号による浸水解消のため全国の排水ポンプ車89台が集結-



7. 決壊箇所の緊急復旧

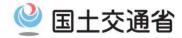


那珂川水系那珂川(茨城県)の決壊箇所では、緊急復旧工事を行っています

10月18日08時現在



7. 決壊箇所の緊急復旧

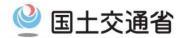


久慈川水系久慈川(茨城県)の決壊箇所では、緊急復旧工事を行っています

10月18日08時現在



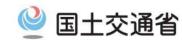
7. 決壊箇所の緊急復旧



荒川水系越辺川、荒川水系都幾川(埼玉県)の決壊箇所では、緊急復旧工事を行っています



8. 洪水調節施設の効果 利根川・荒川流域

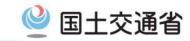


■利根川·荒川流域の主な洪水調節施設で約4.8億m3貯留しました

R1.10.17 19:00時点



8. 洪水調節施設の効果 洪水貯留状況(利根川)



渡良瀬遊水地

【平常時】



菅生調節池、稲戸井調節池、田中調節池

【平常時】



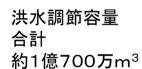




洪水調節容量 合計 約1億7180万m³

約1億6000億m³ 貯留





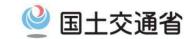




約9,000万m³ 貯留



8. 洪水調節施設の効果 洪水貯留状況(荒川・鶴見川)



【平常時】 荒川第一調節池



洪水調節容量 3,900万m³



約3, 500万m³ 貯留

【出水時】



【平常時】 鶴見川多目的遊水地



総貯水容量 390万m³



約94万m³ 貯留

【出水時】



※数値等は速報値のため、修正する可能性があります。

8. 洪水調節施設の効果(鶴見川多目的遊水地)

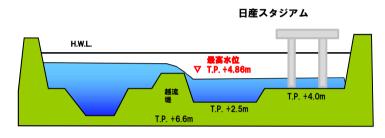


- 鶴見川多目的遊水地においては、台風19号による大雨で鶴見川の水位が上昇し<mark>約94万m3</mark>の洪水を一時的に貯留しました。
- 鶴見川多目的遊水地にある横浜国際総合競技場(日産スタジアム)では、ワールドカップラグビー2019大会の横浜会場があり、 令和元年10月13日(日)に開催された「日本対スコットランド」戦は、無事開催されました。





鶴見川多目的遊水地は、平常時には公園等として利用



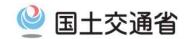
※本数値は、速報値であるため、変更となる可能性があります。







9. 施設の効果(首都圏外郭放水路)



首都圏外郭放水路の稼働状況

首都圏外郭放水路を稼働し、中川・綾瀬川流域の洪水を江戸川へ流しました。

●流入状況

流入開始:12日 11:30 (第2立坑)

流入終了:16日 1:10 (第2立坑) 全施設流入終了

第2立坑(18号水路) 12日 11:30流入開始 16日 1:10流入終了

12日 17:50流入開始 第3立坑(中川) 14日 20:30流入終了

12日 13:50流入開始 第3立坑(倉松川)

15日 13:00流入終了

第4立坑(幸松川) 12日 16:10流入開始 13日 12:00流入終了

第5立坑(大落古利根川)12日14:40流入開始

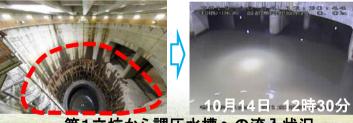
14日 13:40流入終了

●庄和排水機場の稼働状況

運転開始:12日 18:50 (2号ポンプ)

運転終了:15日 15:13 (4号ポンプ) 全施設運転終了

1号ポンプ	13日	1:10	運転開始
	13日	16:20	運転停止
2号ポンプ	12日	18:50	運転開始
	13日	1:15	運転停止
3号ポンプ	12日	19:07	運転開始
	13日	22:45	運転停止
4号ポンプ	12日	21:35	運転開始
	15日	15:13	運転停止

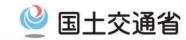




- ※1 洪水調節総量は立坑等の貯留量を含む
- ※2 10/18 9:00現在
- ※数値等は速報値のため、修正する可能性があります。



9. 施設の効果 隅田川を洪水から守る(岩淵水門)



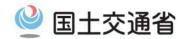
洪水時には岩淵水門を閉鎖し、荒川の洪水が隅田川へ流入することを防ぎ、隅田川の洪水氾濫を防止します。 令和元年10月12日 (土) 20:50に岩淵水門 (上) 水位観測所の水位がA.P.+4.00mに達したため、閉門操作を開始し、21:07に全閉しました。











今回の洪水(台風19号)により試験湛水のため貯留を開始していた、ハッ場ダムの貯水位が平常時最高貯水位583. Omに対し、573. 2mまで上昇しました。

(台風19号)は10月11日2時から10月13日5時にかけて長野原観測所では累加347mm、時間最大雨量37mm(12日18時)の大雨をもたらしました。この降雨に伴い<mark>ハッ場ダムの貯水位は518.8mから573.2mまで、約54m水位が上昇しました。</mark> ハッ場ダムでは流入量(最大流入量約2,500m3)の約100%をダムで貯留。



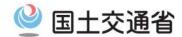
貯留状況写真



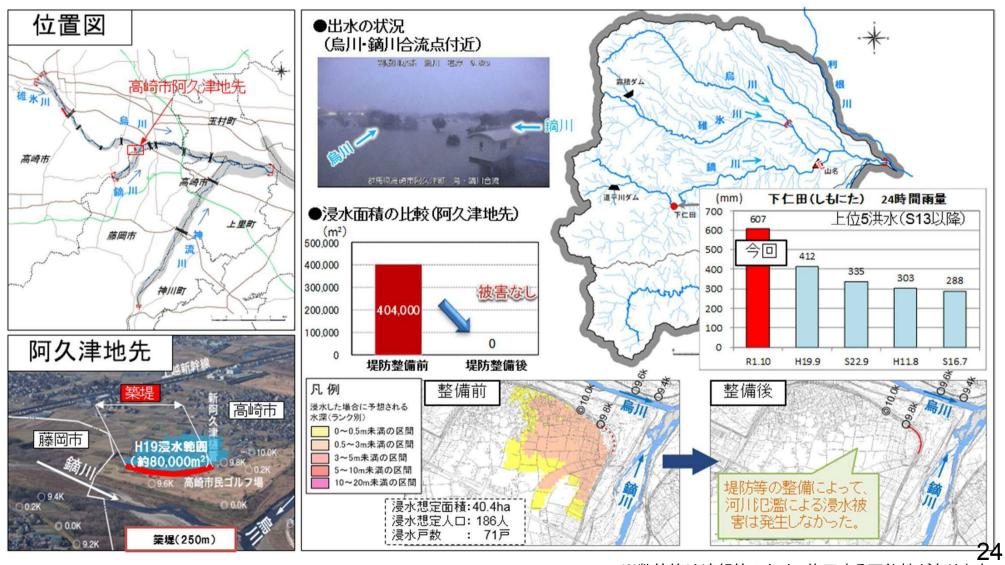
10月12日 9:00(EL.522.7m) 状況写真

10月13日 6:00(EL.573.9m) 状況写真

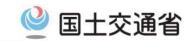
11. 堤防整備による治水効果 (鳥・神流川)



- しもにフ
- ■鳥・神流川流域では、下仁田雨量観測所において、24時間雨量が607mmと観測史上最大を記録。
- ■山名観測所では、水位が5.60mに達し、氾濫注意水位(2.6m)を3.00m超過。
- ■完成した堤防の効果により、高崎市阿久津地先において、台風第19号では河川氾濫による背後地への浸水被害なし。



12. 自治体における広域避難事例(加須市)



2019/10/18 12時時点

台風第19号による<u>利根川の出水</u>において<u>埼玉県加須市</u>が<u>01:00に避難</u> <u>指示</u>を出し、約9,000人が避難し、そのうち<u>約8,000人が広域避難</u>(通常の 避難先ではなく大規模浸水を想定した広域避難先への避難)を行った。



- 利根川の状況の連絡(ホットライン)
 - 利根川上流河川事務所長が<u>加須市長に</u>、利根川の状況を<u>電話で直接伝えるホットライン</u>を<u>24回実施(発着回数)</u> 主な内容
 - 計画規模(1/200)を越える雨量が予測されている、避難が夜中にかかりそうなので早めに電話した(15:49)
 - ・計画高水位を超える恐れがある、<u>広域避難を検討する必要がある(23:07)</u>
 - ・堤防が最も低い箇所を超える恐れがある、加須市は<u>広域避難を検討して下さい(00:47)</u>
- 加須市の広域避難実施状況
 - 〇避難周知

防災行政無線、エリアメール、SNS、Lアラート、消防車によるアナウンスの他、自治会長及び民生委員に電話して避難呼びかけを依頼

〇避難方法

市が広域避難用に用意したバス(10台(延べ15回輸送))、 自家用車など

〇交通制御

避難する車で道路が渋滞したため、加須市が加須警察署に交通指導を依頼し、信号を手動操作してもらった



【参考】 平成29年度に「利根川中流4県境広域避難協議会」を設置し、片田東京大学大学院特任教授の指導で広域避難のシナリオ案を検討中であった。また、加須市では、バスを用いた広域避難訓練を平成29年度から3 回実施済みであった。